



一日も早い東北の復興へ 全力で取り組んでいます

東松島市

独立行政法人 都市再生機構

東日本大震災復興関係

東松島市東矢本駅北地区・野蒜北部丘陵地区

復興整備事業完了式の開催について

～協力協定に基づく復興整備事業の完了（県内初）～

宮城県東松島市とUR都市機構は、平成24年3月に「東日本大震災に係る東松島市復興事業の推進に関する協力協定書」（以下「協力協定」）を締結し、東松島市における復興整備事業（別添参照）による円滑な復興まちづくりを推進してまいりました。

この度、協力協定に基づく「東矢本駅北地区」及び「野蒜北部丘陵地区」における復興整備事業が全て完了したことから、下記の通り、事業完了式を開催しますのでご案内申し上げます。

なお、東日本大震災の復興整備事業において、UR都市機構が“市街地整備”と“災害公営住宅整備”を包括的に協力し、完了するものはこれが県内初となります。

記

- 1 日 時 平成30年 3 月 9 日（金） 午後 2 時開始
- 2 出席者 東松島市長
UR宮城・福島震災復興支援本部長 ほか
- 3 式概略 UR都市機構による復興整備事業の完了報告
東松島市長挨拶
東松島市からUR都市機構に対する感謝状贈呈
- 4 場 所 東松島市役所 202会議室
(住所：宮城県東松島市矢本字上河戸36番地1)

以 上

○お問い合わせは下記へお願いします。

UR都市機構 宮城・福島震災復興支援本部

東松島復興支援事務所 市街地整備課長 亀山 電話 0225 (96) 0911 (代表)
(石巻復興支援事務所内)

式 次 第

一、開 式

一、都市再生機構挨拶

独立行政法人都市再生機構 宮城・福島震災復興支援本部長 佐分 英治

一、事業経過報告

独立行政法人都市再生機構 宮城・福島震災復興支援本部 東松島復興支援事務所長
松原 弘明

一、事業誌及び銘板寄贈

独立行政法人都市再生機構 宮城・福島震災復興支援本部長 佐分 英治
東松島市長 渥美 巖

一、市長挨拶

東松島市長 渥美 巖

一、感謝状贈呈

東松島市長 渥美 巖
独立行政法人都市再生機構 宮城・福島震災復興支援本部長 佐分 英治

一、閉 式

別添

■地区位置図



※「地図使用承認©昭文社第 56G107 号」

■主な事業経過

平成 24 年 2 月	復興まちづくりの推進に向けた覚書交換
平成 24 年 3 月	東松島市復興事業の推進に関する協力協定締結
平成 24 年 11 月	工事着手（野蒜北部丘陵地区）
平成 25 年 2 月	工事着手（東矢本駅北地区）
平成 25 年 3 月	東矢本駅北地区災害公営住宅建設要請
平成 26 年 11 月～ 平成 28 年 7 月	災害公営住宅入居（東矢本駅北地区 計 307 戸）
平成 27 年 4～9 月	防集移転宅地引渡（東矢本駅北地区 計 273 画地）
平成 27 年 5 月	JR 仙石線全線運転再開
平成 27 年 9 月	野蒜北部丘陵地区災害公営住宅建設要請
平成 28 年 5～11 月	防集移転宅地引渡（野蒜北部丘陵地区 計 278 画地）
平成 28 年 4 月	土地区画整理事業換地処分（東矢本駅北地区）
平成 29 年 3 月	津波復興拠点整備事業完了（東矢本駅北地区、野蒜北部丘陵地区）
平成 29 年 6～8 月	災害公営住宅入居（野蒜北部丘陵地区 計 170 戸）
平成 29 年 7 月	土地区画整理事業換地処分（野蒜北部丘陵地区）
平成 30 年 2 月	協力協定に基づく復興整備事業の完了

別 添

■東矢本駅北地区

- ・東矢本駅北地区被災市街地復興土地区画整理事業（約 22.0ha）
- ・東矢本駅北地区一団地の津波復興拠点市街地形成施設（約 5.7ha）
- ・災害公営住宅（市営あおい住宅）307戸（戸建住宅 160戸、長屋住宅 70戸、集合住宅 77戸）

土地利用計画図



航空写真（平成 29 年 11 月撮影）



別 添

■野蒜北部丘陵地区

- ・野蒜北部丘陵地区被災市街地復興土地区画整理事業（約 91.5ha）
- ・野蒜北部丘陵地区一団地の津波復興拠点市街地形成施設（約 5.7ha）
- ・災害公営住宅（市営野蒜ヶ丘住宅）170戸（戸建住宅 131戸、低層集合住宅 39戸）

土地利用計画図



航空写真（平成 29 年 5 月撮影）

